

ポエー研究

第8号

目次

巻頭言	巽孝之	1
論文		
物言う眼球——エドガー・アラン・ポーとマーク・トウェイン作品に見る 気球譚の系譜——	細野香里	3
Origins of Originality: Poe, Noguchi and Pound	TATSUMI Takayuki	21
Poe and Posthuman Ecology: Focusing on “The Fall of the House of Usher” and Post-Apocalyptic Dialogues	ITOH Shoko	29
シンポジウム「ポーと精神分析再考」		
ポー、精神分析、脱構築、textual necrophilia——不気味な反転をめぐる断章——	遠藤不比人	45
C・オーギュスト・デュバン、あるいは不在の精神分析	斎藤環	53
如何に体験を伝えるか——ポーにおける幻覚、アルコールそして精神分析以前——	磯村大	61
「天邪鬼」の機構とその「超規範的傾向」——理性の法が及ばない無慈悲な 残酷性——	河野智子	64
特別講演		
「エドガー・アラン・ポーの復讐」に書きそびれたこと	村山淳彦	77
日本のポー研究書誌(6)	西山智則編	89
会則		93
投稿規程		95

日本ポエー学会

2016年